

平成23年度決算報告

長門川水道企業団

	行	項目	平成22年度	平成23年度	増減	比率	備考
1. 規模							
(人)	1	給水人口	20,534	20,328	△ 206	-1.0%	
(人)	2	うち 栄 町	19,940	19,740	△ 200	-1.0%	
(人)	3	うち 印 西 市	594	588	△ 6	-1.0%	
(m3)	4	有 収 水 量	2,341,470	2,280,025	△ 61,445	-2.6%	人口減少及び節水による
(m3)	5	うち 栄 町	2,257,050	2,192,559	△ 64,491	-2.9%	人口減少及び節水による
(m3)	6	うち 印 西 市	84,420	87,466	3,046	3.6%	プレーゲ・給食センターが比較的水量増
2. 損益							
(単位：千円)							
収益	7	給 水 収 益	511,789	484,036	△ 27,753	-5.4%	人口減少及び節水による
	8	町 村 補 助 金	3,806	9,622	5,816	152.8%	
	9	うち 高 料 金 栄 町	0	6,750	6,750		
	10	うち 高 料 金 印 西 市	0	281	281		
	11	預 金 利 息	1,724	735	△ 989	-57.4%	現金の減少・預金利率の低下による
	12	そ の 他	1,745	2,670	925	53.0%	下水道銀行・コンビニ手数料等
	13	収 益 計	519,064	497,063	△ 22,001	-4.2%	給水収益の減少のため
費用	14	人 件 費	61,733	64,920	3,187	5.2%	人員入れ替えによる
	15	支 払 利 息	43,443	37,185	△ 6,258	-14.4%	元利均等払いにより元金増加利息減少
	16	減 価 償 却 費	138,569	140,198	1,629	1.2%	資産の増加による
	17	うち 建 物	5,064	5,043	△ 21	-0.4%	資産増なし
	18	うち 構 築 物	57,115	59,059	1,944	3.4%	資産が増加したことによる
	19	うち 機 械 及 び 装 置	63,302	62,998	△ 304	-0.5%	資産増なし
	20	うち 無 形 固 定 資 産	13,033	13,033	0	0.0%	一定額償却
	21	資 産 減 耗 費	2,116	687	△ 1,429	-67.5%	東日本大震災の処分資産を平成24年度に行う
	22	修 繕 費	39,437	24,379	△ 15,058	-38.2%	浄配水場・漏水修理の減少
	23	うち 浄 配 水 場 修 理	21,956	14,363	△ 7,593	-34.6%	突発修繕が少ないことによる
	24	うち 漏 水 修 理	8,299	6,401	△ 1,898	-22.9%	漏水件数の減少による
	25	うち メ ー タ ー 修 理	1,328	1,028	△ 300	-22.6%	メーター交換数の減少による
	26	委 託 料	98,055	108,016	9,961	10.2%	粒状活性炭再生業務・放射性物質検査等
	27	うち 浄 配 水 場 運 転 管 理	79,703	79,703	0	0.0%	長期契約により同額
	28	うち 浄 配 水 場 機 器 警 備	2,340	2,340	0	0.0%	長期契約により同額
	29	うち 料 金 関 係 業 務	14,013	14,013	0	0.0%	平成22年度より3カ年契約により同一金額
	30	うち 検 針 業 務	0	0	0		平成22年度より料金関係業務に含む
	31	うち 量 水 器 交 換 業 務	0	0	0		平成22年度より料金関係業務に含む
	32	うち コ ン ビ ニ 収 納 業 務	0	0	0		平成22年度より料金関係業務に含む
	33	賞 借 料	1,536	2,698	1,162	75.7%	会計システム賃借料増加
	34	うち 会 計 ・ 管 網 シ ス テ ム	0	1,700	1,700		平成22年度まで期限切れリースの為支払無 平成23年度5カ年長期契約
	35	うち 水 道 料 金 シ ス テ ム	661	0	△ 661	-100.0%	料金関係業務に含む
	36	受 水 費	62,829	46,116	△ 16,713	-26.6%	1,000→700m3/日減少
	37	そ の 他	20,606	13,766	△ 6,840	-33.2%	負担金等の減少
	38	費 用 計	468,324	437,965	△ 30,359	-6.5%	修繕費・受水費等の減少による
	39	純 損 益	50,740	59,098	8,358	16.5%	給水収益減少の中費用抑制に努めたことによる
3. 貸借							
(単位：千円)							
資産	40	有 形 固 定 資 産	6,007,063	5,439,441	△ 567,622	-9.4%	資産増が少なく減価償却を行っていることによる
	41	うち 土 地	211,640	211,640	0	0.0%	資産増なし
	42	うち 建 物	427,301	423,247	△ 4,054	-0.9%	資産増なし
	43	うち 構 築 物	2,996,604	3,050,823	54,219	1.8%	配水管等資産増加による
	44	うち 機 械 及 び 装 置	1,528,404	1,465,118	△ 63,286	-4.1%	資産増なし
	45	無 形 固 定 資 産	690,206	677,173	△ 13,033	-1.9%	水利権分
	46	流 動 資 産	800,305	906,897	106,592	13.3%	現金・未収金増加
	47	うち 現 金	726,626	825,292	98,666	13.6%	国庫補助金・長期借入金
	48	うち 未 収 金	19,482	77,395	57,913	297.3%	構成市町補助金・出資金翌年度支払による
	49	そ の 他	0	0	0		
	50	資 産 計	6,807,368	7,023,511	216,143	3.2%	工事費未払いのため現金増による
負債	51	固 定 負 債	119,328	88,507	△ 30,821	-25.8%	奈良俣ダム償還金返済による
	52	流 動 負 債	65,136	167,863	102,727	157.7%	工事分未払金増加
	53	うち 未 払 金	63,036	165,763	102,727	163.0%	工事分未払金増加
	54	負 債 計	184,464	256,370	71,906	39.0%	工事分未払金増加

資本	55	資本金	3,326,498	3,312,992	△ 13,506	-0.4%	企業債償還により借入資本金の減少による
	56	うち自己資本金	2,018,815	2,069,291	50,476	2.5%	市町出資金の増額(水源開発、広域化、災害復旧)による
	57	うち借入資本金	1,307,683	1,243,702	△ 63,981	-4.9%	借入金より償還額が多いことによる
	58	剰余金	3,296,406	3,454,149	157,743	4.8%	補助金・出資金の増加
	59	うち利益剰余金	50,475	59,098	8,623	17.1%	給水収益減少の中費用抑制に努めたことによる
	60	資本計	6,622,904	6,767,141	144,237	2.2%	利益及び出資金等による
4. 経営指標							
(円/m3)	61	給水原価	200.01	191.53	△ 8.48	-4.2%	費用抑制による
(円/m3)	62	供給単価	218.58	212.29	△ 6.29	-2.9%	料金改定により高料金帯の収益減少による
	63	料金回収率	109.28%	110.84%	0.02	1.4%	費用抑制による
	64	有収率	95.4%	95.9%	0.01	0.5%	漏水多発地区の配水本管布設替えによる
	65	負荷率	76.5%	84.6%	0.08	10.6%	前年より天候が安定して最大と平均の水量の差が少ないため
	66	施設利用率	48.1%	46.5%	△ 0.02	-3.3%	水量減少による
	67	経常収支比率	110.8%	113.5%	0.03	2.4%	費用抑制による
	68	流動比率	1228.7%	540.3%	-688.4%	-56.0%	現金減少、未払金増加
(人)	69	配水管100m当たり給水人口	32.0	31.6	△ 0.4	-1.3%	給水人口減少による
(円)	70	給水人口1人当たり給水収益	24,924	23,811	△ 1,113	-4.5%	給水収益減少、平成22年度猛暑
(円)	71	○給水人口1人当たり給水収益	18,340	17,955	△ 385	-2.1%	給水収益減少(生活水道料金)
(人)	72	職員1人当たりの給水人口	2,933	2,904	△ 29	-1.0%	給水人口の減少による
(千円)	73	職員1人当たり給水収益	73,113	69,148	△ 3,965	-5.4%	給水収益の減少

- 給水原価 水1m3作る費用
- 供給単価 水1m3の料金
- 料金回収率 100%を超えていると料金収入で費用が賅われている
- 負荷率 一日平均配水量を一日最大配水量で除したもので平均的な施設の利用率をみる
- 施設利用率 配水能力に対する配水量の割合
- 経常収支比率 経常費用が経常収益によってどの程度賅われているか示すもの
- 流動比率 短期債務に対する支払い能力を示し、100%を下回れば不良債務の発生となる
- 配水管100m当たり給水人口 配水管布設延長に対する給水人口の割合
- 給水人口1人当たり給水収益 給水人口1人当たりの給水収益 71行については生活用水量で比較
- 職員1人当たり給水人口 職員1人当たりの給水人口
- 職員1人当たり給水収益 職員1人当たり給水収益

5. 資本勘定		項目	平成22年度	平成23年度	増減	比率	備考
(単位:千円)	収入	74 企業債	0	38,000	38,000		No5ろ過機更新、配水管布設替工事
	75 出資金	22,909	49,499	26,590	116.1%	水源開発、広域化、災害復旧	
	76 国庫補助金	8,250	132,616	124,366	1507.5%	東日本大震災の災害復旧	
	77 負担金及び分担金	10,152	10,669	517	5.1%	加入分担金	
	78 長期借入金	0	20,700	20,700		東日本大震災の災害復旧	
	79 合計	41,311	251,484	210,173	508.8%		
(単位:千円)	支出	80 人件費	18,375	18,667	292	1.6%	定時昇給
	81 委託料	878	8,537	7,659	872.3%	東日本大震災の災害復旧	
	82 工事請負費	92,555	271,732	179,177	193.6%	東日本大震災の災害復旧	
	83 企業債償還金	176,044	164,022	△ 12,022	-6.8%	元金償還減少による	
	84 国庫補助返還金	446	393	△ 53	-11.9%	前年度より補助事業費が減少していることによる	
	85 その他	158	99	△ 59	-37.3%	量水器等の購入費の減少による	
	86 合計	288,456	463,450	174,994	60.7%		
	87 収支差引	△ 247,145	△ 211,966	35,179	-14.2%	震災復興など資産の取得が多いため	

6. 資産の取得及び契約状況(10,000千円以上)

	契約名	受注業者	備考
88	導水渠復旧工事	村櫻建設工業(株)	東日本大震災復旧事業 落札率89.7%
89	ろ過機復旧工事	(株)ウオーターエージェンシー	東日本大震災復旧事業 落札率84.0%
90	場内連絡管復旧工事	ウッドテック(株)	東日本大震災復旧事業 落札率81.2%
91	前新田浄水場No5ろ過機改良工事	理水科学(株)	落札率90.3%
92	平成22年度鉛給水管更新工事	(株)平安管設	落札率97.2%
93	平成23年度配水管布設工事(第1工区)	(株)平安管設	落札率98.5%
94	平成23年度配水管布設工事(第2工区)	栄産業(株)	落札率98.6%
95	平成23年度配水管布設工事(第3工区)	(有)長門建設	落札率95.8%

* お問い合わせ : 長門川水道企業団 業務係 電話0476-33-7718 (内線236)